

三菱電機オンデマンドITサービス“DIAXaaS”

Mitsubishi Electric On-Demand IT Service "DIAXaaS"

1. オンデマンドITサービス“DIAXaaS”

近年、ITインフラやアプリケーションをサービスとして提供する“クラウド・コンピューティング”が注目されている。しかし、インターネット経由のサービス提供や業務データを第三者に預けることは、盗聴・改ざん・なりすましやサービス停止への懸念事項を抱えている。三菱電機グループでは、医療・金融分野をはじめとする企業向け分野で求められる高セキュリティ・高信頼のサービスを“三菱電機オンデマンドITサービスDIAXaaS(ダイヤエクスアス)”の統合ブランドの下で、2010年7月から、提供を開始した。DIAXaaSでは、アプリケーション、プラットフォーム提供サービス、及びシステム構築・支援サービスを展開していく。

DIAXaaSで提供するサービスを表1に示す。

2. アプリケーション、プラットフォーム提供サービスとその特長

政府の実証事業・実証実験で実績を積み重ねた暗号・認証技術を活用したサービス基盤を保持しており、総務省医療向けガイドラインに準拠したサービスを提供可能である(図1)。

(1) 盗聴防止のためのネットワークセキュリティ

(社)保健医療福祉情報安全管理適合性評価協会(HISPRO)認定のセキュアネットワークサービスを提供しており、医

表1. DIAXaaSのサービス

項目	社名
アプリケーション提供サービス	
FAXOCRサービス MELFAS On Demand	MDIS
SaaS型Webセキュリティ診断サービス WebMINDER On Demand	MIND
オンデマンド電子署名サービス @Sign On Demand	ジャパンネット株
プラットフォーム提供サービス	
IaaS型プラットフォームサービス Value Platform On Demand	MIND
構築・支援サービス	
ITサービスインテグレーション BizFLEX	MDIS
オンデマンド基盤構築ソリューション Fine Platform Solutions	MDIT

MDIS：三菱電機インフォメーションシステムズ株
MDIT：三菱電機インフォメーションテクノロジー株
MIND：三菱電機情報ネットワーク株



*1 総務省が策定したASP・SaaS事業者が医療情報を取り扱う際の安全管理に関するガイドライン(2009.7)

図1. DIAXaaSのサービス基盤

療情報を取り扱うための高度なセキュリティ基準に適合

(2) 改ざん防止のためのデータセキュリティ

電子認証+タイムスタンプを利用したサービスを提供

(3) なりすまし防止のための認証技術・ID管理技術

2要素認証(パスワード・ICカード・生体情報のうち2要素で認証)、高度ID管理(ID情報として、ユーザー名・グループ名に加え、役職・資格の情報を持たせ、役職・資格で操作・閲覧先を限定)を活用したサービスを提供

なおアプリケーション、プラットフォーム提供サービスの詳細は、別稿で述べる(p20, 68, 69参照)。

3. 構築・支援サービス

(1) ITサービスインテグレーション“BizFLEX”

サーバの仮想化・統合化からSaaS(Software as a Service)の構築まで、企業グループにおけるITサービスの企画から構築・運用をワンストップで提供する。企業の情報システムを業務視点で見直すことでサーバ、ストレージ、ネットワークの必要部分の最適化を実現する(図2)。

(2) オンデマンド基盤構築ソリューション

“Fine Platform Solutions”

ITリソースのプール化による柔軟かつ高信頼IT基盤の構築、SaaS・社内システム間連携、IT全般統制基盤構築を、企画・計画、設計、構築、システム移行、ITリソース活用改善までワンストップで提供する(図3)。

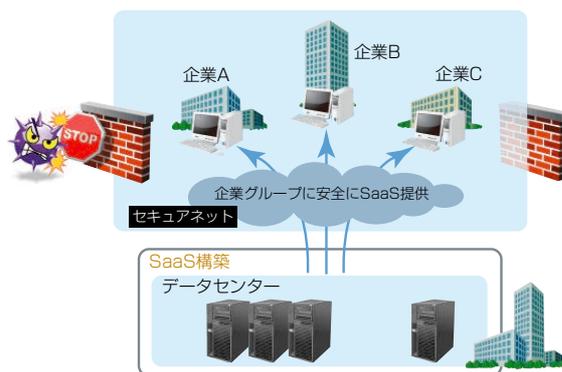


図2. ITサービスインテグレーションBizFLEX

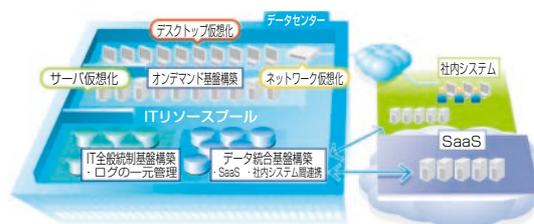


図3. オンデマンド基盤構築ソリューションFine Platform Solutions

小規模オフィス向けセキュリティアプライアンス“SmartSecurityOfficeシリーズ”

"SmartSecurityOffice" : Security Appliance Servers for Small Offices

セキュリティ機能に特化したアプライアンス(専用コンピュータ)として“SmartSecurityOfficeシリーズ”を開発した。Voice(通話録音)、Image(録画録音)、Data(文書アクセス制御)の3製品からなり、ハードウェア・ソフトウェア・保守サービスをパッケージ化して販売する。

SEが不要であることを特長とし、ユーザー環境に合わせた設定を出荷時に行うことと専用管理ツール群によって、顧客自身による短期間での導入と運用を可能とした。

(1) Voice

IP-PBX(Private Branch eXchange)(Voice-X)、CTI(Computer Telephony Integration)(Voice-M)、通話録音(Voice-R)の構成。通話をVoiceサーバが中継することによって、固定電話に加え携帯電話の通話録音を実現。また顧客情報を携帯端末内に持たず、携帯紛失時の情報漏洩(ろうえい)も防止

(2) Image

映像・音声の記録と、簡易会議機能を実現。可搬型無線カメラ、無線LAN(Local Area Network)アクセスポイントを同梱(どうこん)。接客対応のエビデンス確保や、職員の指導などに有効

(3) Data

機密文書の格納・参照機能と、アクセスログ集計機能を実現。機密文書ファイルの閲覧と編集は可能としつつ、外部持ち出し(ファイルコピー、印刷)を防止



SmartSecurityOfficeシリーズ

<取り扱い：三菱電機インフォメーションテクノロジー(株) TEL：03-6414-8750>

SaaS型Webセキュリティ診断サービス“WebMinder on Demand”

"WebMinder on Demand" : SaaS Web Security Assessment Service

“WebMinder on Demand”は、利用者自身がいつでも簡単に、Webサイトの脆弱(ぜいじゃく)性を発見することができるSaaS(Software as a Service)型セキュリティ診断サービスである。診断手法が定期的に改良されるため、利用者は常に最新の診断手法を取り入れた診断を受けることができる。

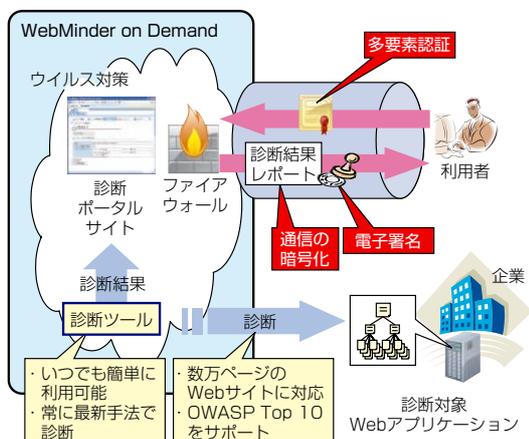
診断機能の特長として、OWASP Top 10(*1)として公開されているSQL(Structured Query Language)インジェクション、クロスサイトスクリプティング、クロスサイトリクエストフォージェリ等の主要な脆弱性のすべてを検査することができる。数万ページに及ぶWebサイトを巡回して、1ページあたり約30秒で、自動診断する。

このサービスでは、次に示すように、“DIAXaaS”のコンセプトに合わせた高いレベルのセキュリティ対策を行っている。

(1) 複数の認証機能を組み合わせた多要素認証機能によって、不正な利用者による診断ポータルサイトへのアクセスを防止する。

(2) 診断結果レポートへの電子署名及び診断ポータルサイトとの通信の暗号化によって、改ざんと盗聴を防止する。

* 1 Webアプリケーションセキュリティの業界団体OWASP(Open Web Application Security Project)が公開する高リスクな脆弱性上位10項目



“WebMinder on Demand”サービス

<取り扱い：三菱電機情報ネットワーク(株) TEL：03-5276-6821>